

# 用鴎は羽ばたく

新潟市立木戸中学校

〒950-0891

新潟県新潟市東区上木戸 5-1-1

TEL 274-2615 FAX 274-2616

学校だより 令和5年10月10日(火)

教育目標 「創造力を養い 仲間と共に 広く世界をみつめる」

第 2 号

「Think Globally. Act Locally.」  
(シンク・グローバリー, アクト・ローカリー)  
「地球規模で考えよう 足元から行動しよう」

校長 中野 民生

「広く考え、身近なところから行動しよう」という意味合いで、環境や貧困の問題、教育、ビジネスなど広い分野で用いられているので、どこかで聞いたことがある人もいらっしゃると思います。1・2年生は、SDGsの取組に関連した学習を進めていく中で、今後出てくるかもしれません。(特に2年生は修学旅行でしっかりと学んでください。)

さて、早いもので4月から半年が過ぎ、後期の学校生活が始まりました。皆さんは、前期の自分の取組を振り返り、自らの成長を実感することができたでしょうか？ 日々の授業や委員会活動などでは、その都度取組を振り返ることができたことと思います。しかし、自らの成長を実感するとなると、自分自身を客観的に見て評価する力が必要となります。評価というと「良い結果」「悪い結果」でくくって終わらせてしまいがちですが、決してそうではありません。評価する力は、どんな結果であってもそれを次の行動に生かす力(生かそうとする力)です。もう一つ、前期の自分の取組で失敗があったとしても、失敗からの学びを糧(かて)とし、挑戦し続けることができたでしょうか？ ここでも「失敗」=「おしまい」ではありません。失敗のままで終わらせないで、挑戦を続けてほしいと思います。

さいごに、後期、木戸中学校の生徒一人一人に期待すること・・・  
「Think Locally. Act Globally.」  
(自分自身のことをよく考え、幅広く行動しよう)

～ 令和5年度 前期を振り返って ～

4月 緊張の入学式 式後は、初めての学級指導です



1年生を迎える一迎会 木戸中の一員になりました



新しい学年やクラスでの授業にもだんだんと慣れてきました



5月 生徒総会が開催され、委員会活動が始まりました



6月 全校生徒の激励を受け、いよいよ大会に臨みます



翠嵐祭連合抽選会！ 今年はどんなドラマが・・・



7月 猛暑のなか、仲間と力を合わせ、授業に集中しました



8月 翠嵐祭に向けて、応援リーダーや用具係の活動がスタートしました



9月14日 翠嵐祭 奇跡の5連合が勝利を目指して百花繚乱のごとく咲き誇りました



令和5年度も半年が過ぎました。生徒達は学習に行事活動に仲間と協力し合い、明るく元気に取り組んでいました。後期は、芸術活動のおおとり祭や木戸中の伝統を継承する生徒会役員選挙などがあります。それぞれの役割を持ってさらに活躍することを期待しています。